第 9 回 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

1	招集日時	令和８年９月８日（火）午後５時００分	
2	招集場所	文化センター　スペース２０１	
3	出 席 者	教　育　長	侶　楼　　司
		委　　員	加屋本　　旬
		委　　員	信　夫　恵美子
		委　　員	木　村　　希
		委　　員	財　津　英　明
4	事 務 局	教育総務課長	磯　場　嘉　和
		学校教育課長	柴　田　　憲
		学校給食センター長	福　永　崇　弘
		生涯教育課長	花　巻　　亘
		スポーツ振興課長	髙　橋　雅　貴
		教育総務課庶務係	村　越　睦　実
5	教育長の報告	報告第１号　教育行政動向報告について	
		報告第２号　令和８年度教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価に関する報告書について	
6	閉　　会	午後５時３５分	
7	会議の大要	会議の大要は別紙のとおりである。	
8	署　　名	教育長　侶楼　司	
		委　員　信夫　恵美子	
		調整者　村越　睦実	

別紙
■俉楼教育長

○　開会宣言 午後５時００分

○　まず、日程第２、会議録署名委員の指名について信夫委員を指名する。

○　次に日程第３報告第１号、教育行政動向報告について報告する。

○　８月４日、令和８年第８回定例教育委員会議を文化センターで開催し、報告案件として令和８年７月１４日から８月４日までの教育行政動向報告を行った。

○　８月５日、令和８年第２回点検評価有識者会議を文化センターで開催し、第１回会議において修正のあった点などの確認等を行った。先般、報告書が完成したため、議会へ提出した。今後、準備が整い次第、教育委員会ホームページにて周知を図る。

○　８月７日から１７日にかけて、教職員のリフレッシュと休暇取得促進を図るため、長期休業中に全ての学校において学校閉庁日を設けており、各学校においてそれぞれ期間を設定し閉庁している。

○　８月１０日から１２日にかけて、国内外の１８歳以下の女子サッカー選手たちが参加する道南で初めての女子国際サッカー大会「ＯＳＨＩＭＡ　ＣＵＰ」がトルナーレで開催された。
　大会は北海道や東京など国内から１０チーム、アメリカから２チームが参加し、開会式では教育長より「冷涼な気候をいかして、国内外からたくさんのチームが集まる国際大会を今後目指している。みなさんの日頃の成果を発揮してほしい」と挨拶した。

○　８月１１日、第５回七飯大沼夏まつりが大沼国定公園広場で開催され、教育長が来賓として出席した。大沼岳陽学校吹奏楽部の演奏も披露され、フィナーレには２千発の花火が打ち上げられた。

○　８月１５日、七飯町平和祈念祭が七重小学校グラウンドで開催され、教育長、教育委員、教育委員会管理職及び七飯町平和大使として長崎市に派遣された中学生等が参加し、戦没者や原爆死没者のご冥福と恒久平和をお祈りしている。

○　８月１９日、第５７回全国中学校卓球大会（８月２１日から岡山県総社市で開催）に出場する大沼岳陽学校卓球部の男子団体チーム６選手（９年　中島　旺史郎、中板　紘太、８年　金子　優翔、小林　隆太、堀　尊ノ介、７年　金子　龍翔）を杉原町長が激励のため訪問した。教育長も出席し、その後地域の方々による壮行会も行われ、全国大会での活躍を誓った。

○　８月２０日から２１日にかけて、令和８年度道南ブロック教育長研修会が森町で開催され、教育長が出席した。

○　８月２７日、各学校において、２学期の始業式が行われた。

○　同日、大沼にゆかりがあり日仏で活躍のグラフィックデザイナー宮崎ビクトール海斗さんの所属する㈱ＷＦＦから、北海道の雪をイメージした白色の「ホワイトアトム」のフィギュアと鉄腕アトム全集の漫画２３冊の寄贈があった。今後町内小学校において巡回展示を行う予定である。

○　８月２７日、２８日の２日間にわたって、七飯町文化センタースターホールにおいて令和８年度＜道南ブロック研修＞北海道つながる学びコンファレンスが開催された。この研修会は、地域における生涯学習、社会教育推進上の諸課題の解決方策について研修するため、北海道教育委員会及び北海道社会教育主事会協議会の主催で毎年実施されるもので、今年は教育長が来賓として出席の上挨拶をしているほか、七飯町社会教育委員３名も参加している。

○　８月２８日、８月の定例校長会議を文化センターで開催し、教育長、教育委員会管理職及び学校教育指導主事他が出席の下、３事項について情報提供を行った。

○　８月３０日、北海道教育委員会、大塚製薬株式会社、株式会社道南ラルズ主催の部活動地域展開ＤＯ－ＳＴＡＲＴ　気運醸成プレイボールイベント「北海道日本ハムファイターズ野球教室」が本町多目的グラウンドで開催され、町内及び近隣市町の中学生野球部約１００名が参加し、元プロ野球選手から指導を受けた。開催地を代表し教育長が歓迎の挨拶をしている。

○　９月２日、菊地　美幸　様より、作　紅路　有樹・絵　こが　ちひろ「今日のお空はどんな色」７冊の寄贈があった。町内の小・中・義務教育学校に配布している。

○　９月４日、８月の定例教頭会議を文化センターで開催し、教育長、教育委員会管理職及び学校教育指導主事他が出席の下、定例校長会と同様の事項について情報提供を行った。

○　９月６日から１０月２５日にかけて、七飯町教育委員会と七飯町スポーツ協会の共催、各単位協会主管による第５１回七飯町町民スポーツ大会の各種大会が開催されている。９月６日（日）にモルック大会及びミニバレーボール大会が行われ、１０月２５日（日）のミニテニス大会まで９日間で１４種目の大会が開催され、今年度の秋季町民スポーツ大会が終了する予定である。

○　９月７日から２５日にかけて、令和８年第３回七飯町議会定例会が開会し、教育長、教育委員会各課管理職が出席している。教育委員会への一般質問のほか、付議事件として教育委員会委員の任命、教育費の補正予算について審議がされる。会期は９月２５日（金）までである。

○　日程第３報告第１号、教育行政動向報告について何か質問、確認したい点はあるか。

■加屋本委員

○　８月７日からの学校閉庁日は一斉に閉庁となるのか、それとも各校の裁量で閉庁となるのか。

■柴田学校教育課長

○　期間内に各校の校長がそれぞれの実情に応じて閉庁とするもの。

■加屋本委員

○　行事予定表をみていると学校によって日数の差が大きいように感じ、先生からすると結構大きな関心毎であると思うので質問した。過去に学校閉鎖を導入した際には大きな問題となった経緯がある。閉庁日の日数について先生からの要望等は来ていないか。

■俣楼教育長

○　現在のところは先生からの意見等はないが、日数差について今後も注意して参る。

■加屋本委員

○　８月１０日から開催のＯＳＨＩＭＡ　ＣＵＰの主催はどこか。

■髙橋スポーツ振興課長

○　近畿日本ツーリストが主になり、函館市、北斗市及び七飯町（２市１町）やその他協会等が共催のもと開催した。

■加屋本委員

○　私も現地で埼玉から来た高校生に話を聞いたところ、非常に涼しいと評判であり、願わくばこのようなチャンスが増えていけばいいと感じているが、同大会はこれからどのような動きとなるか。

■髙橋スポーツ振興課長

○　渡島振興局や２市１町が道南を盛り上げていきたいという思いで取り組んでいる。今回はスポーツ庁の補助事業には採択されなかったところではあるが、会場のキャパシティの都合も考慮しつつ、今後５年間で参加チームを３００チームまで増やしたいという目標で取り組んでいる。

■信夫委員

○　８月１５日の平和祈念祭に参加したが、平和大使として長崎に派遣された中学生の感想がありとても良かった。大使の人数が減ったことは残念だったが、皆立派だった。

■俣楼教育長

○　以前は５名の派遣であったが、末永く続けていきたいという思いもあり３名を派遣することとしている。

■財津委員

○　大沼では、実業団の陸上チームの合宿が一通り終わったが、大沼で練習して北海道マラソンに出場した選手もいたようで、選手個人のＳＮＳでもその様子が発信されている。その一人であるユニバーサルエンターテインメント所属の北川星瑠さんは松竹芸能にも所属し、タレントとランナーの二刀流として活躍しＨＯＫＡとアスリート契約を締結してプロモーションビデオを大沼で撮影するなど、七飯町としても広報活動のひとつとして共に繋がることができるのではないだろうかと考える。

○　８月１９日に激励会が行われた大沼岳陽学校卓球部の全国大会進出は、大沼地区が非常に盛り上がった。チームが６名しかいないところ、団体競技の定員６名ちょうどで挑んだからこそのチームワークもあっただろう。うち１名は別の大会で個人の部で全国大会への出場が決定している旨、学校長より聞いている。

■髙橋スポーツ振興課長

○　七飯町としても各種ＳＮＳで発信していければと考えている。おっしゃったように、うち１名は所謂ジュニアオリンピックの全国大会が１１月に群馬で開催され、そこに出場が決まっているところ。

■倍楼教育長

○　日程第３報告第１号、教育行政動向報告について、報告済とする。

○　次に、日程第３報告第２号、令和８年度教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価に関する報告書について教育総務課長から説明を求める。

■磯場教育監兼教育総務課長

○　議案関係資料の資料１をご覧いただきたい。今回報告の令和８年度の点検評価については、昨年度の令和７年度を対象期間として策定したものである。
　表紙の裏面、目次のページをご覧いただきたい。本報告書は、大きく６つの項目で構成されている。
　１ページ目は点検評価の概要を記載し、評価する事業や対象期間、点検評価の方法などを記載している。
　次の２ページから６ページまでは、教育委員会の運営状況として、教育委員会の構成や教育委員会議の開催状況、また承認された議案、報告事項を記載している。
　７ページは、教育費の決算状況として、令和７年度の決算の状況及び過去５年間の教育費の

予算状況を表している。
８ページは教育委員会の機構図を記載している。
９ページは、点検評価の対象となった、令和７年度教育行政方針の各施策の評価結果を集約したページとなっており、次の１０ページから４３ページまでが、教育委員会自らが点検評価した具体的施策の取組状況、成果、課題、評価結果を記載したもの。個別の項目については割愛させていただくが、項目としては全部で４５項目あり、“十分達成できた”のＡ評価が、１８項目、“おおむね達成できた”のＢ評価が２６項目と評価している。
４４ページから４７ページが、私どもが点検評価した内容について、有識者２名から頂戴したご意見を記載したもの。
なお、この点検評価報告書については、七飯町議会に報告し、この後、町のホームページに掲載する予定である。

■倍楼教育長

○　日程第３報告第２号、令和８年度教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価に関する報告書について何か質問、確認したい点はあるか。

■加屋本委員

○　報告書は今後議会で審議されるのか。

■磯場教育監兼教育総務課長

○　審議は行なわれないが、提出をし報告とするもの。今回は一般質問の中で本報告書に関わる質疑も交わされている。

■加屋本委員

○　個人的な感想であるが、Ａ～Ｄで評価されている中で勿論Ａが一番良いものの、Ｂが並んでいることについては、次年度以降努力していただきたいところ。Ｄが一箇所あるが北斗市のごみ焼却施設クリーンおしまの火災の影響によるものであることについて理解するが、可能な範囲で早急に取り組んでいただきたい。

■磯場教育監兼教育総務課長

○　項目によっては、今後の伸びしろを考慮しＢとしているものもある。Ｃがなかったことについては、一定の努力の結果と考えているところ。Ｄについては、開会中の町議会において町長から当面凍結とする旨説明しており、暫くは動かせない状況であるが、今後解決した折には、一丁目一番地の施策になっていくと考えている。
報告書の作成には２名の委員に酷暑の時季ではあるものの的確なコメントをいただいているところ。

■加屋本委員

○　報告書に記載の、川崎フロンターレスクールの活動について教えて欲しい。

■髙橋スポーツ振興課長

○　各チームに所属する各児童が週数回、川崎フロンターレスクールに通い指導を受けているものである。

■俉楼教育長

○　日程第３報告第２号、令和８年度教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価に関する報告書について、報告済とする。

○　これで、定例会を終了する。

■閉会宣言

○　午後５時３５分